

コンテンツ海外展開協議会（第3回）議事要旨

1 日時

平成24年6月15日（金）13時00分～15時00分

2 場所

総務省8階 第1特別会議室

3 出席者（敬称略）

【構成員】

中村 伊知哉 慶應義塾大学 メディアデザイン研究科 教授【主査】
音 好弘 上智大学文学部 新聞学科 教授【主査代理】
大高 信之 株式会社WOWOW 経営戦略局担当局長
小川 正人 スカパーJ S A T株式会社 経営戦略本部 経営企画部長
川崎 由紀夫 株式会社テレビ東京 アニメ局長
川島 保男 株式会社テレビ朝日 コンテンツビジネス局次長兼国際ビジネス開発部長
近藤 耕司 一般社団法人全国地域映像団体協議会 理事長
高 龍太郎 吉本興業株式会社 執行役員
高取 良典 株式会社東京放送ホールディングス 次世代ビジネス企画室長（仲尾構成員代理）
清水 賢治 株式会社フジテレビジョン 経営企画局担当局長（金光構成員代理）
檜島 文男 日本放送協会 ライツ・アーカイブスセンター長
樋泉 実 北海道テレビ放送株式会社 代表取締役社長
西山 美樹子 日本テレビ放送網株式会社コンテンツ事業局 国際事業部（君嶋由紀子構成員代理）
林 朋夫 株式会社電通 ビジネス統括局次長
堀 義貴 株式会社ホリプロ 代表取締役社長、一般社団法人日本音楽事業者協会 副会長
松谷 孝征 NPO法人映像産業振興機構 理事長、株式会社手塚プロダクション 代表取締役社長
御子神 大介 住友商事株式会社 理事 メディア事業本部長
宮地 和樹 三井物産株式会社 情報産業本部 メディア事業部長
村田 嘉邦 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ スポーツ・エンタテインメントビジネス局 局長代理
矢島 良彰 社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 副理事長

【オブザーバー】

加治 慶光 官邸 国際広報室 内閣参事官
前田 未央 内閣官房 国家戦略室 内閣参事官
佐藤 文俊 総務省 政策統括官（情報通信担当）
阪本 泰男 総務省 大臣官房審議官
竹村 晃一 総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課長
都築 智 文化庁 長官官房国際課 海賊版対策専門官
伊吹 英明 経済産業省 商務情報政策局 文化情報関連産業課長
根来 恭子 外務省 広報文化交流部 総合計画課 課長補佐
木村 直樹 内閣官房 知的財産戦略推進事務局 内閣参事官
黒川 裕介 All Nippon Entertainment Works 最高執行責任者（COO）

【事務局】

中村 秀治 株式会社三菱総合研究所 情報通信政策研究本部長

4 議題

- (1) 関連産業との連携による海外展開
- (2) プロダクション及び製作会社による海外展開
- (3) 海外市場調査の進捗報告

5 議事の概要

(1) 開会

事務局から、開会が宣言された。

(2) 議事

(i) 関連産業との連携による海外展開

- 関連産業との連携による海外展開について、伊吹オブザーバー及び樋泉構成員より発表があった。
- 上記発表に対して、構成員から発言があった。主な発言内容は以下のとおり。
 - 日本のコンテンツを海外に発信するためのチャンネル確保について、海外のホテルの限られたテレビチャンネル数では、国別の割り当てが顧客数に左右されるといった現実もある。チャンネル側が一生懸命お金を払って、地域ケーブルを取っていても、そういった地域に日本人が行かないと、なかなかコンテンツも出しにくい。その意味で、官民挙げて、産業とコンテンツと一緒に海外に出て、その地域に根づくという取組が必要だと言える。

(ii) プロダクション及び製作会社による海外展開

- プロダクション及び製作会社による海外展開の取組について、矢島構成員、高構成員、堀構成員より発表があった。

(iii) 海外市場調査の進捗報告

- 事務局より市場動向調査の結果に関する説明が行われた。
- 最後に、オール・ニッポン・エンターテイメント・ワークス (ANEW) 黒川オブザーバーから、ANEW の取組みについて紹介があった。

(3) 閉会

中村主査及び事務局より、今後のスケジュール等に関して説明が行われた。

中村主査から、閉会が宣言された。

以上